

岐阜県高等学校体育連盟

バレーボール専門部

令和6年度 顧問総会

令和7年2月

岐阜県高体連バレーボール専門部HP (<http://gifu-koutairenvb.com/>)



## ～ 目次 ～

[ 1 ] 報告事項		
1. 全国・東海高体連関係報告	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2. 令和6年度会務及び事業報告	・・・・・・・・・・・・・・・・	6
3. 令和6年度会計決算報告	・・・・・・・・・・・・・・・・	9
[ 2 ] 協議事項		
1. 令和7年度会務及び事業計画	・・・・・・・・・・・・・・・・	10
2. 令和7年度会計予算（案）	・・・・・・・・・・・・・・・・	13
3. 競技運営	・・・・・・・・・・・・・・・・	14
[ 3 ] 連絡事項		
1. 事務局連絡	・・・・・・・・・・・・・・・・	21
2. その他	・・・・・・・・・・・・・・・・	21
[ 4 ] その他		
1. 県高体連バレーボール専門部規約	・・・・・・・・・・・・・・・・	24
2. 県高体連バレーボール専門部専門委員会規定	・・・・・・・・・・・・・・・・	25
3. 県高体連バレーボール専門部専門委員会細則	・・・・・・・・・・・・・・・・	26
4. 県高体連バレーボール専門部役員	・・・・・・・・・・・・・・・・	27

[ 1 ] 報告事項

## 1. 全国高体連・東海高体連・県高体連関係報告

### 1) 全国高体連関係

#### (1) 事業計画（総体・国スポ開催県）

年度	令和7	令和8	令和9	令和10
総体	中国ブロック	近畿ブロック	南関東ブロック	東海ブロック
男子	島根	京都	千葉	岐阜
女子	岡山	滋賀	千葉	静岡
国スポ	滋賀	青森	宮崎	長野

#### ○大会関係

- ・令和7年度全国高校総体  
男子 7月28日～8月 1日（島根県松江市）  
女子 8月 5日～8月 9日（岡山県岡山市）
- ・第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会 東京体育館  
令和8年1月 5日～ 7日 1回戦～準々決勝  
令和8年1月10日～11日 準決勝、決勝

#### ○強化事業

- ・全国高校選抜候補第一次合宿高校長身選手発掘育成事業  
令和7年8月9日（全国9地区）
- ・全国高校選抜候補第二次合宿（高校長身選手発掘育成事業）  
第23回2026全日本ジュニアオールスタート・リムマッチ 令和8年2月21日～22日（未定）
- ・全国高校選抜候補第三次合宿全国高校バレーボール男女選抜強化合宿  
令和8年3月18日～22日（未定）

#### ○関連事業

- ・第32回日・韓・中ジュニア交流競技会 令和7年8月23日～29日（中国内・モンゴル地区）
- ・第79回国民スポーツ大会（滋賀県）  
ビーチバレー 令和7年 9月 6日～ 9日  
6人制少年 令和7年 9月28日～ 10月 1日
- ・ユース、ジュニア  
男子U16アジア選手権：令和7年7月12日～19日（タイ）  
男子U19世界選手権：令和7年7月21日～8月3日（ウズベキスタン）  
男子U21世界選手権：令和7年8月21日～31日（中国）  
女子U16アジア選手権：令和7年7月20日～27日（ヨルダン）  
女子U19世界選手権：令和7年7月3日～13日（クロアチア・セルビア）  
女子U21世界選手権：令和7年8月7日～17日（ヨルダン）  
ビーチU21世界選手権：令和7年9月16日～217日（未定）

### (2) 各種委員会報告（報告 協議・検討事項）

#### ○JVA関係

- ・MRSについて  
男子選手増加、女子選手減少、全体では増加傾向。女子選手の減少が深刻な問題である。（P5参照）
- ・暴力・体罰撤廃アクションの取り組み継続
- ・加盟団体法人化に向けて  
→今後、MRS個人登録料の値上げ予定
- ・バレーを取り上げたいメディア増加

#### ○全国高体連関係

- ・体罰ついてR5年度：バレー9件、バスケット4件、サッカー10件

- ・令和5年度より合同チームの高校総体出場を認める。
- ・高校総体開催経費の開催地負担減に向けた取り組みについて  
男女それぞれに100万円を補助金として支出予定

○全日本高等学校選手権大会関係

- ・合同チームの出場を認める。
- ・スポーツブルの配信拡大について  
地方予選から配信したいと考えている（岐阜県は今のところ予定なし）

○競技委員会

【令和6年度北部九州総体について】

- ・会場が離れていたため、決勝Tの抽選はリモートで実施。大きな混乱なし。
- ・開会式（式典）は文化会館を使用したため、練習着・移動着（ハーフパンツ可）での参加とし、一般観覧は不可とした
- ・大会期間中に宿舎変更（勝ち上がったチームが会場から近くなるように）
- ・シードチームの会場練習で他のチームを連れてきた  
→今後は当該チームのみとする
- ・練習会場について、予約しておいて使用しない学校多数  
→使用しなくなった場合のキャンセル連絡を今後徹底

【77春高について】

- ・待機場所（荷物置き場）の確保困難
- ・トレーナーの扱い（試合直前にしかコートサイドに入れない）
- ・日程問題（開会式、ダブルヘッダー）
- ・ジェンダー問題についてルール化進んでいない

【その他】

- ・令和7年度の使用球 男子：『モルテン V5M5000』 女子：『ミカサ V300W』
- ・インドアとビーチの日程問題（共存）
- ・合同チームガイドラインについて（P20参照）
- ・大会時のウェアについて  
選手、チームスタッフのウェアに宣伝広告（協賛企業）が入っているものは、試合開始（プロトコール）～試合終了時まで着用禁止とする。ただし、全国大会等の主催の判断によって、会場施設内でも対象になる場合もある。また、補助役員も同様とする（県内大会も含む）。

○審判委員会

- ・女子のハンドリング・キャッチ基準  
→引き続き各都道府県レベルから対応
- ・ナンバーパドル使用不慣れのための遅延
- ・高校生の公式審判員の参加
- ・ルール改正について（スクリーン、サーブ時のポジション）

○強化指導普及委員会

- ・全国高校選抜海外遠征 予定  
男女 事前合宿 令和7年8月31日～9月2日 海外遠征 令和7年9月2日～9月7日  
→令和6年度と同様にブロック国体、9ブロック合宿終了後に実施予定。
- ・全国高校選抜候補第一次合宿の選考基準を遵守。将来性を優先
- ・U16アジア選手権選手選考について4月に長身選手調査（新高校1年対象）
- ・ビーチ関係：インドアの長身者リストを共有し、強化指定選手の導入開始

○広報委員会

- ・R6北部九州総体、第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会を取材し『春の詩』を発行する。  
→チーム紹介で岐阜県女子チームに今後依頼予定

(3) 令和7年度役員人事について

- 部長： 早川礼文 新潟  
副部長： 小野寺幸弘 宮城 勝山和之 東京 竹山 賢哉 東京 橋本雅司 三重  
委員長 競技： 三輪明彦 東京  
審判： 小野将人 京都  
強化指導普及：本多洋 広島  
広報： 鈴木徹 神奈川  
事務局： 杉浦崇史（事務局長） 飯田貢士（会計）  
金子祐太郎（庶務） 秦慎吾（庶務） 秋山咲希（庶務）

(4) その他

- ・予算について  
令和6年度からチーム協力金の再開 登録料10,000円→10,500円

2) 東海高体連関係

- (1) 第72回東海高等学校総合体育大会バレーボール競技  
期日：6月21日（土）～22日（日） 会場：AGF鈴鹿体育館・三重交通Gスポーツの杜鈴鹿（三重県）
- (2) 令和7年度東海ブロック長身者合宿  
期日：8月29日（金）～31日（日） 会場：浜松アリーナ（静岡県）
- (3) 第32回東海高等学校バレーボール選抜大会  
期日：令和8年3月21日（土）～22日（日） 会場：掛川さんリーナ、焼津シーガルドーム（静岡県）  
\*会場は岐阜、三重、愛知、静岡の順番で交代する。

3) 岐阜県高体連関係

- (1) 全国高校総体選手団結団式  
期日：7月8日（火） 会場：長良川国際会議場さらさーら

4) 協会関係

- (1) 第75回中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会  
期日：7月19日（土）～21日（月） 会場：入善町総合体育館・黒部市総合体育センター（富山県）
- (2) 国民スポーツ大会第45回東海ブロック大会バレーボール競技  
期日：8月23日（土）～24日（日） 会場：浜松アリーナ（静岡県）
- (3) 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会県予選会  
期日：8月3日（日） 会場：アテナ工業アリーナ

5) 定通関係

- (1) 全国定通体育大会  
期日 7月29日（火）～8月2日（土）（神奈川県平塚市）
- (2) 東海定通大会  
期日 未定 会場：三重県
- (3) 県定通体育大会  
期日 未定 会場：未定

【参考】

競技人口減少について

岐阜県：選手数							
2022年		2023年		2024年		前年度比較増減	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
951	1,170	962	1,115	1,098	1,056	136	-59

※男性は若干の増、女性は年々減少

全国：選手数							
2022年		2023年		2024年		前年度比較増減	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
51,184	52,373	50,852	49,476	54,108	51,416	3256	1940

※2023年に男性女性の選手数が逆転、全国的には増加傾向

岐阜県：チーム数							
2022年		2023年		2024年		前年度比較増減	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
45	68	44	68	44	66	0	-2

※チーム数に関しては横ばい（女性は1チームあたりの人数は減少）

全国：チーム数							
2022年		2023年		2024年		前年度比較増減	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
2,578	3,492	2,554	3,418	2,576	3,391	22	-27

※女性の減少が年々増加

## 2. 令和6年度 会務及び事業報告

### 1) 会務報告

令和6年	4月12日(金)	部顧問代表者会議	<本年度の専門部の運営>
	5月7日(火)	部顧問代表者会議	<県総体兼IH予選について>
	6月11日(火)	部顧問代表者会議	<東海総体について>
	9月24日(火)	部顧問代表者会議	<全日本選手権について>
令和7年	1月14日(火)	部顧問代表者会議	<新人大会について>
	2月13日(木)	部顧問代表者会議	<今年度の反省>
	2月19日(水)	顧問総会	

### 2) 事業報告

#### (1) 県高校スプリングチャレンジカップ (R6. 4/28)

男子 1部	【 A 】 1位	大垣日大	2位	岐阜工	【 B 】 1位	県岐阜商	2位	大垣商
2部	【 A 】 1位	飛騨高山	2位	恵那	【 B 】 1位	多治見北	2位	武義
	【 C 】 1位	中津川工	2位	大垣東				
女子 1部	【 A 】 1位	県岐阜商	2位	大垣商	【 B 】 1位	大垣養老	2位	岐阜第一
2部	【 A 】 1位	加茂	2位	大垣西	【 B 】 1位	本巣松陽	2位	益田清風
	【 C 】 1位	岐阜	2位	加納	【 D 】 1位	斐太	2位	関商工
	【 E 】 1位	中津商	2位	高山西				

#### (2) 岐阜県高校総体兼全国・東海高校総体県予選 (R6. 5/19. 25. 26)

男子	1位	大垣日大	2位	岐阜工	3位	県岐阜商	4位	関商工
女子	1位	県岐阜商	2位	岐阜第一	3位	大垣養老	4位	済美
					(参加	男子24	女子32	チーム)

#### (3) 第77回全日本高等学校選手権大会岐阜県代表決定戦 (R6. 10/13. 20. 26. 27. 11/16)

男子	1位	大垣日大	2位	県岐阜商	3位	関商工・岐阜工		
女子	1位	岐阜第一	2位	県岐阜商	3位	済美・大垣養老		
					(参加	男子43	女子59	チーム)

#### (4) 岐阜県高等学校新人大会 (R7. 1/25. 2/1)

男子	1位	県岐阜商	2位	大垣日大	3位	岐阜工・岐阜聖徳		
女子	1位	済美	2位	県岐阜商	3位	岐阜第一・大垣養老		
					(参加	男子24	女子32	チーム)

#### (5) 全国・東海定時制通信制高等学校総合体育大会県予選 (R6. 6/8)

男子	1位	城南	2位	清凌	3位	華陽フロンティア		
女子	1位	城南	2位	啓晴	3位	華陽フロンティア		
					(参加	男子3	女子3	チーム)

### 3) 強化指導普及委員会報告

#### (1) 全国の部

##### ・全国高等学校総合体育大会

男子	大垣日大	決勝トーナメント1回戦	女子	県岐阜商	決勝トーナメント2回戦
----	------	-------------	----	------	-------------

- ・ 2024国民スポーツ大会 佐賀県  
少年男子 岐阜選抜 ブロック予選敗退 少年女子 岐阜選抜 ブロック予選敗退
- ・ 第77回全日本高等学校選手権大会  
男子 大垣日大 2回戦 女子 岐阜第一 2回戦
- ・ 第51回全国高等学校定時制通信制大会  
男子 城南 1回戦 女子 城南 3回戦 (ベスト8)

## (2) ブロックの部

- ・ 第71回東海高等学校総合体育大会  
男子 大垣日大 2回戦 県岐阜商 2回戦 岐阜工 2回戦  
女子 県岐阜商 3位 大垣養老 1回戦 岐阜第一 1回戦
- ・ 第73回中部日本総合男女選手権大会 高校の部  
男子 大垣日大 2回戦 女子 県岐阜商 1回戦
- ・ 東海定時制通信制高等学校総合体育大会  
男子 清凌 3位 女子 啓晴 2位
- ・ 第31回東海高等学校選抜大会 (R7.3/15, 16 愛知県開催予定)  
男子出場校：県岐阜商・大垣日大・岐阜工・岐阜聖徳  
女子出場校：済美・県岐阜商・岐阜第一・大垣養老

## (3) その他

- ・ 令和6年 6月 1日 第1回強化練習会 男女
- ・ 令和6年11月23日 第2回強化練習会 男女
- ・ ~~令和7年 2月 8日 第3回強化練習会 男女~~ ※大雪警報のため中止

## 4) ビーチバレーボール委員会報告

### (1) ジュニア選手権大会岐阜県予選

- ・ 第23回全日本ビーチバレーボール高校男子選手権大会岐阜県予選兼東海ビーチ選手権予選  
優勝 山下・外山(県岐阜商) 2位 森・藤井(岐阜聖徳) 3位 古田・山本(県岐阜商)
  - ・ 第28回全日本ビーチバレーボール高校女子選手権大会岐阜県予選兼東海ビーチ選手権予選  
優勝 上村・中村(大垣養老・県岐阜商) 2位 藤根・菊田(岐阜各務野) 3位 林・森(本巣松陽)
- ※優勝は全日本高校選手権大会代表、3位までが東海ビーチ選手権大会代表

### (2) 国民スポーツ大会ビーチバレーボール種目

- ・ 東海ブロック予選  
男子 森・外山(岐阜聖徳・県岐阜商) 2位 予選通過、本大会出場  
女子 中村・林(県岐阜商・本巣松陽) 3位 予選敗退
- ・ 本大会  
男子 森・外山 2回戦

### (3) 東海大会・全国大会

- ・ 全日本ビーチバレーボール高校選手権大会  
男子 山下・外山 予選G  
女子 藤根・菊田 1回戦
- ・ 第9回東海ビーチバレーボール選手権大会  
男子 山下・外山 第3位、古田・山本 決勝T 1回戦、森・藤井 予選G  
女子 藤根・菊田 予選G、林・森 予選G、小寺・勝野(岐阜総合) 予選G

5) 審判委員会報告

(1) 令和6年度 岐阜県協会 A級審判員資格取得審査講習会

令和6年7月27日(土) 8月4日(日) 会場 土岐商業高等学校・JAぎふアグリパーク鈴ヶ坂

(2) 令和6年度 日本協会 B・C級審判員資格取得審査講習会

令和6年8月3日(土) 8月4日(日) 会場 山県市立美山中学校・JAぎふアグリパーク鈴ヶ坂

### 3. 令和6年度会計決算報告

#### 令和6年度決算報告

#### ◎高体連主催大会・高体連バレーボール専門部決算

収入の部		支出の部					
摘要	予算	決算	摘要	予算内訳	予算	決算内訳	決算
前年度より繰越	1,040,815	1,040,815					
高体連より派遣費			I H予選	役員旅費・日当	300,000	342,120	
大会運営費				会場費	120,000	106,780	
予算請求額	628,000	628,000		消耗品費	100,000	63,693	
				通信運送費	4,000	6,673	
				会議費	3,000	3,839	
				補助員旅費	0	0	
				手数料	1,000	1,980	
				謝金	100,000	92,400	617,465
				不足額	0	0	
県新人大会	452,000	452,000		役員旅費・日当	250,000	313,880	
				会場費	100,000	154,510	
				消耗品費	43,000	29,920	
				通信運送費	5,000	4,257	
				会議費	3,000	2,948	
				手数料	1,000	1,980	
				謝金	50,000	69,300	576,795
				高体連へ返金	0	0	
				大会不足分補助費 (IH)	150,000	81,400	
				大会不足分補助費 (新人大会)	50,000	61,200	142,600
				整備費	0	0	
				東海総体	40,000	52,036	52,036
				全国委員総会	12,500	0	
				会場費	10,000	60,605	
				消耗品費	5,000	1,650	
				通信費	80,000	9,480	
				備品	50,000	437	
				消耗品費	80,000	47,630	48,067
				会場費	30,000	57,860	57,860
				旅費・日当	50,000	60,590	
				宿泊費	80,000	0	
				食糧費	80,000	0	
				消耗品費	50,000	0	
				保険料	10,000	2,610	63,200
				旅費・日当	65,000	60,200	
				消耗品費	65,000	69,660	129,860
				備品	0	0	
				強化普及費	0	0	
				ピーチバレーボール委員会費	0	0	
				予備費	0	896,491	896,491
				次期繰越	0	2,656,109	2,656,109
合計	2,496,815	2,656,109	合計		2,496,815		2,656,109

#### ◎協会主催大会決算

収入の部		支出の部					
摘要	予算	決算	摘要	予算内訳	予算	決算内訳	決算
参加費 (@45,000*1014-A) により大会運営	505,000	505,000	スプリング チャレンジカップ	消耗品費	100,000	51,666	
				会場費	150,000	54,334	
				役員旅費・日当	150,000	80,800	
				食糧費 (会議費含む)	70,000	16,504	
				印刷費	2,000	0	
				通信運送費	3,000	10,133	
				運営費	0	0	
				雑費 (手数料等)	30,000	1,100	214,527
				※選手権大会赤字分を補填(残金)	0	81,373	
				消耗品費	50,000	45,760	
				会場費	200,000	276,885	
				役員旅費・日当	305,000	384,050	
				食糧費 (会議費含む)	100,000	66,569	
				印刷費	0	0	
				通信運送費	5,000	8,779	
				準備費	60,000	0	
				補助役員費	0	10,000	795,373
				雑費 (手数料等)	0	3,330	209,100
				次期繰越	0	0	
合計	1,226,000	1,219,000	合計		1,226,000		1,219,000

以上の結果、高体連主催大会運営高 896,491 円と 協会主催大会運営高 209,100 円の合計 1,105,591 円は、次期に繰り越します。

上記の通り会計報告いたします。

以上の通り相違ないことを認めます。

会計 中村 有汰

監査 篠田 光仁



[2] 協議事項

## 1. 令和7年度会務及び事業計画

### 1) 会務

令和7年	4月11日(金)	部顧問代表者会議	<本年度の専門部の運営>
	5月7日(水)	部顧問代表者会議	<県総体兼IH予選について>
	9月24日(水)	部顧問代表者会議	<全日本選手権について>
令和8年	1月13日(火)	部顧問代表者会議	<新人大会について>
	2月12日(木)	部顧問代表者会議	<今年度の反省>
	2月18日(水)	顧問総会	※オンラインにて開催予定

### 2) 事業

#### (1) 県高体連主催大会・事業

<★は抽選会の期日>

##### ・県高校総体兼全国・東海高校総体県予選

期日:	令和7年5月18日(日)	5月24日(土)	5月25日(日)	★5/7(水)
会場:	5/18	男子 岐南工、長良		
		女子 大垣養老、済美、岐阜各務野、岐阜聖徳		
	5/24	男子 山口市総合体育館		
		女子 池田町総合体育館	【準々決勝、決勝リーグ第1試合】	
	5/25	男女 山口市総合体育館	【決勝リーグ第2・3試合】	

##### ・県高校新人大会

期日:	令和8年1月24日(土)	1月31日(土)	2月1日(日)	2月7日(土)	★1/13(火)
会場:	1/24	男子 岐阜工、岐南工			
		女子 大垣養老、武芸川体育館 他			
	2/1	男女 アテナ工業アリーナ	【準々決勝・5位決定戦・準決勝】		
	2/7	男女 山口市総合体育館	【3位決定戦・決勝】		

#### (2) 県協会主催大会・事業

##### ・第18回県高校スプリングチャレンジカップ

★4/11(金)

期日:	令和7年4月26日(土)			
会場:	4/26	男子 1部 岐阜工、大垣商		
		2部 郡上、益田清風 他		
		女子 1部 済美 中津商		
		2部 大垣南、大垣西、多治見北、池田、関商工		

##### ・第78回全日本高等学校選手権大会岐阜県代表決定戦

期日:	令和7年10月19日(日)	10月26日(日)			★9/24(水)
		11月3日(月・祝)	11月9日(日)		
会場:	10/19	女子 土岐商、東濃実業、恵那、本巣松陽			
	10/26	男子 岐南工、大垣日大 他			
		女子 大垣養老、岐阜各務野、岐阜総合、岐阜市北部体育館			
	11/3	女子 池田町総合体育館	【準々決勝・準決勝】		
	11/3	男子 OKBぎふ清流アリーナ	【準々決勝・準決勝】		
	11/9	男女 アテナ工業アリーナ	【決勝】		

※上記すべての大会において日程や会場、競技方法については変更の可能性があるため別途連絡する。

3) 「国スポ少年の部」強化について (案) ※協会未承認 (3/3常任理事会で提案)

- (1) 強化指導普及委員長及び副委員長と強化委員をもって強化指導普及委員会を組織し、監督・チームスタッフ・選手の選考および強化対策事業の検討を行う。
- (2) 国スポ少年男女の監督はインターハイ予選優勝チームの監督とし、選手は選抜とする。
- (3) 選手・チームスタッフの選考は新人大会・県総体及び強化練習会を参考にして、上記監督と強化指導普及委員会で案を作成し、岐阜県バレーボール協会の承認を得て決定する。

4) 強化練習会

令和7年 5月31日 (土)	県総体翌週	〈会場未定〉
令和7年11月22日 (土)	選手権翌々週	〈会場未定〉 ※JOC合同練習予定
令和8年 2月14日 (土)	新人大会後	〈会場未定〉

5) ビーチバレーボール委員会

(1) 県内大会等 会場：長良川サービスセンターサンドコート

令和7年 6月上旬	令和7年度国スポ第5回強化練習会
令和7年 6月 1日 (日)	ビーチバレークリニック
令和7年 6月 7日 (土)	令和8年度国スポ第1回強化練習会 (予備日6月8日)
令和7年 6月28日 (土)	全日本ジュニア選手権大会岐阜県予選会 (予備日6/29)
開催日未定	東海ビーチバレーボール選手権大会岐阜県予選会
令和7年11月15日 (土)	令和8年度国スポ第2回強化練習会 (予備日11月16日)
令和8年 2月15日 (日)	令和8年度国スポ第3回強化練習会
令和8年 3月中旬	令和8年度国スポ第4回強化練習会
令和8年 3月下旬	令和8年度国スポ第5回強化練習会

※詳細は岐阜県バレーボール協会のHPに3～4週間前にUPされる要項を確認して下さい。

(2) 東海大会

令和7年 7月12日 (土)～13日 (日)	第79回国民スポーツ大会東海ブロック予選	会場：静岡県
令和7年11月29日 (土)～30日 (日)	第10回東海ビーチバレーボール選手権大会	会場：愛知県

(3) 全国大会

令和7年 8月 8日 (金)～10日 (日)	第24回全日本ビーチバレーボール高校男子選手権大会	会場：大阪府阪南市箱作海水浴場
令和7年 8月 8日 (金)～10日 (日)	第29回全日本ビーチバレーボール高校女子選手権大会	会場：愛媛県伊予市五色姫浜海浜公園

(4) 国民スポーツ大会

令和7年 9月6日 (土)～9日 (火)	第78回国民スポーツ大会	ビーチバレーボール種目
会場：滋賀県長浜市 豊公園自由広場特設会場		

※選手選考等について

- ・岐阜県ビーチバレーボール連盟で強化選手を選出し、その中から代表選手を推薦して岐阜県バレーボール協会の承認を得て決定する。
- ・国スポ出場に挑戦したいという意志のある選手に広く参加を呼びかけ、多くの選手に練習会への参加を促す。

※監督について

男女岐阜県代表監督は、岐阜県ビーチバレーボール連盟と高体連バレーボール専門部が協議し、岐阜県バレーボール協会に推薦して承認を得る。

6) 審判委員会

- (1) 令和7年度 岐阜県6人制・9人制・ビーチバレーボール競技規則伝達講習会  
令和7年4月20日(日) 会場 未定
- (2) 全国競技会派遣審判員  
令和7年度全国高等学校総合体育大会バレーボール競技女子(岡山県)  
令和7年8月5日～8月9日 多治見北高等学校:加藤知也
- (3) 令和7年度 日本協会B・C級、岐阜県協会A級審判員資格取得審査講習会  
令和7年7月または8月(予定) 会場 未定

2. 令和7年度会計予算 (案)

2. 令和7年度会計予算について (案)  
 ◎高体連主催大会・高体連バレーボール専門部予算

収入の部		支出の部	
摘要	予算	摘要	予算
前年度より繰越	1,105,591		
県高体連より 大会運営費 予算請求額	628,000	I H 予選 役員旅費・日当 会場費 消耗品費 通信運搬費 会議費 手数料 謝金	300,000 120,000 100,000 4,000 3,000 1,000 100,000
県新人大会 (10万円増額で申請 中)	552,000	県新人大会 役員旅費・日当 会場費 消耗品費 通信運搬費 会議費 手数料 謝金	310,000 140,000 43,000 5,000 3,000 1,000 50,000
高体連より派遣費	30,000	東海総体	30,000
県協会より補助金 @¥3,000*110チーム	40,000	全国委員総会	40,000
※予算は110チーム登録として計上 R6年度登録チーム数は110チーム	330,000	大会不足分補助費 警備費	250,000 0
		会場費 (顧問総会会場費)	12,500
		消耗品費	40,000
		通信費	5,000
		備品	50,000
		記録報道委員会費	50,000
		審判委員会費	50,000
		消耗品費	80,000
		会場費	30,000
		旅費・日当	50,000
		宿泊費	30,000
		食糧費	30,000
		消耗品費	50,000
		保険料	10,000
		旅費・日当	65,000
		消耗品費	65,000
合計	2,685,591	合計	2,685,591

◎協会主催大会予算

収入の部		支出の部	
摘要	予算	摘要	予算
参加費 (R6年度実績 @¥5,000*101チーム) により大会運営	505,000	スプリング チャレンジカップ 消耗品費 会場費 役員旅費・日当 食糧費 印刷費 通信連絡費 雑費	100,000 150,000 150,000 70,000 2,000 3,000 30,000
参加費 (R6年度実績 @¥7,000*102チーム) により大会運営	714,000	選手権大会 消耗品費 会場費 役員旅費・日当 食糧費 通信連絡費 警備費	50,000 200,000 310,000 89,000 5,000 60,000
合計	1,219,000	合計	714,000
			1,219,000

### 3. 競技運営について

#### 1) 参加資格（全国高等学校総合体育大会実施要項より）

- (1) 選手は、岐阜県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒であること。
- (2) (公財)日本バレーボール協会登録規定により、高等学校男女として有効に登録されたチーム及び選手であること。
- (3) 年齢は平成\_\_\_\_年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(註:\_\_\_\_部分は令和7年度は18である)
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校・転籍後6か月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。

#### 2) 大会参加申込時の選手登録

- (1) チームは大会参加申込時に最大18名の選手を登録することができる。申込時に登録したエントリーメンバーはその大会を通じて有効で、変更することはできない。
- (2) 参加申込書の再提出について
  - ・県大会抽選後、変更がある場合は各チーム初戦の朝、受付時に再提出可能。
  - ・地区大会・県大会ともに大会中の変更は認めない。(例:初日勝ち上がり2日目に変更)※地区大会を行わない、スプリングチャレンジカップ・選手権大会は抽選日までに地区支部長に提出する。すべてにおいて参加申込書に学校長印(PDF可)があるものとする。
- (3) 合同チームについて(P20参照)

#### 3) 試合当日の構成メンバーとユニフォーム

試合当日は申込時に登録した18名の選手から12名以内のノーマルプレーヤーと、2名以内のリベロプレーヤーを構成メンバーとして試合ごとに申告し、試合を行うことができる。ただし、構成メンバーが12名を超える場合、リベロプレーヤーは必ず2名でなければならない。ユニフォームは14番までの連番が望ましい。同一選手が別の番号を着用することは避ける。

※必ず試合ごとに1枚ずつ構成メンバー表(シール)を提出すること(同じメンバーの場合でも)

#### 4) 県大会の地区代表チーム数について

- (1) 地区予選参加チーム数の変化に伴い地区代表チーム数を毎年計算し直す。  
男子の県大会参加数を24チーム、女子は32チームとする。
- (2) 地区別割当数は、下記の計算に基づく配分を原則とする。

$$\text{計算式①} = \frac{\text{男子}24 - (\text{推薦チーム})、\text{女子}32 - (\text{推薦チーム})}{\text{IH参加チーム数}} \times \text{IH地区予選参加数}$$

$$\text{計算式②} = \frac{\text{男子}24 - (\text{推薦チーム})、\text{女子}32 - (\text{推薦チーム})}{\text{新人参加チーム数}} \times \text{新人地区予選参加数}$$

$$\text{平均値} = (\text{計算式①} + \text{計算式②}) \div 2$$

#### (3) 算出の原則

- ・単なる県登録数だけでなく、地区予選参加チームとする。
- ・計算結果の小数点以下の扱いについては、部顧問代表者会議で審議し決定する。
- ・代表チーム数は、男女別に分けて算出する。

#### (4) 令和7年度の地区代表チーム数（令和6年度の地区大会参加数からあてはめる）

令和7年度の県高校総体、新人大会は下記の通りとする。

【男子】	平均値(6年度)	代表数	【女子】	平均値(6年度)	代表数
岐 阜	7.500	8	岐 阜	10.662	11
西 濃	3.000	3	西 濃	4.962	5
中 濃	5.500	5	中 濃	5.700	6
東 濃	4.000	4	東 濃	6.450	6
飛 騨	2.000	2	飛 騨	2.227	2
県推薦		2	県推薦		2
合 計		24	合 計		32

\* 県推薦チームが出場できない場合は、該当地区に割り当てる。

#### 5) 大会の抽選について

- (1) 大会の抽選は、部顧問代表者会議で行う。
- (2) シードについての原則は、前大会のベスト8チームをシードする。
- (3) ただし県新人大会の第5～第8シードについては年間3大会を通してのポイント制でシードする。
- (4) 同地区校が1回戦で対戦しないよう配慮する。ただし、県推薦チームは対象外とする。

#### 6) 各大会の競技方法について

- (1) 県高校スプリングチャレンジカップ（県協会主催、4月）

##### 【1部】

- ・ 新人大会においてベスト16以上に進出したチームをA B 2つのグループに分け完全トーナメントを行う。
- ・ 第1シードはAグループを新人大会1位チーム、Bグループを同2位チームとする。第2シードは同3位チーム、第3、第4シードはベスト8に入賞したチームを抽選でA Bグループに振り分ける。それ以外はフリー抽選とする。
- ・ 会場校に配慮し抽選を行う。

##### 【2部】

- ・ 1部以外の全チームを3～4グループに分け1グループを12チーム程度とし、完全トーナメントを組む。
- ・ 各グループで2～4チームをシードする。シードの方法は、地区の順位を考慮し、部顧問代表者会議で検討し決定する。それ以外は、会場校・地区に配慮しながらフリー抽選を行う。

- (2) 県高校総体兼全国・東海高校総体県予選（高体連主催、5月）

- ・ 各地区代表チームを4ブロックに分け、ブロックトーナメント戦を行う。各ブロックの1位4チームによる決勝リーグ戦を行い代表決定する。第1日は1・2回戦、第2日は3回戦（ブロック決勝）・決勝リーグ第1試合、第3日は決勝リーグ第2・第3試合を行う。優勝チームは全国大会に出場する。
- ・ 県高校新人大会の1位・2位チームを、それぞれ第1シード、第2シードとする。第3シードは新人大会1位チームに負けた3位チーム、第4シードは同大会2位チームに負けた3位チームとする。ベスト8のシードは、新人大会でベスト8に入賞したチームを抽選によりシードする。
- ・ リーグ戦の試合順は、トーナメントの第1シードブロックを①、第2シードブロックを②、以下同様に③、④とし、次のとおりとする。

コート	第1試合(第2日)	第2試合(第3日)	第3試合(第3日)
A・Dコート	② × ③	② × ④	③ × ④
B・Cコート	① × ④	① × ③	① × ②

- ・ 第2、第3日で試合が連続する場合は前試合の終了から40分後に、プロトコールとする。
- ・ 第3日の補助員は原則ベスト8のチームに委嘱する。

- ・リーグ戦における順位は、次の順で決定する。
  - ア.勝ち数
  - イ.セット率：全試合の得セットの総数を、全試合の失セットの総数で除したものが高いほど高順位とする。
  - ウ.ポイント率：全試合の総得点数を全試合の総失点数で除したものが高いほど高順位とする。
  - エ.イ、ウの計算を行ってもなお同順位がある場合、次の方法による。2チームの場合は、相互の試合の勝ちチームが上位となる。3チームの場合は、当該3チーム間で行われた試合のみを考慮したセット率（当該試合の得セットの総数を、失セットの総数で除したもの）、それでも並んだ場合は、ポイント率（当該試合の総得点数を総失点数で除したもの）の高いチームを上位とする。

(3) 全日本高等学校選手権大会岐阜県代表決定戦（県協会主催、10・11月）

- ・県内の全チームによる完全トーナメントを行い、優勝チームは全国大会に出場する。
- ・第1シードから第4シードまでは県高校総体の結果、1位～4位までをそのままの順にシードする。ベスト8は県高校総体でベスト8に入賞したチームを抽選でシードする。
- ・第1日目にベスト8を決定し、第2日目は準々決勝、準決勝、最終日は決勝戦のみを行う。但し、出場チームが56チームを超える場合は4日間で実施することがある。シードチーム（ベスト8以上）は2回戦以降の出場となるよう組み合わせを配慮する。
- ・準々決勝第2試合終了から40分後に各コート準決勝のプロトコールとする。

(4) 県高校新人大会（県高体連主催、1・2月）

- ・各地区代表チームからなる完全トーナメントを行う。
- ・全日本高等学校選手権岐阜県代表決定戦の1位・2位チームを、それぞれ第1シード、第2シードとする。第3・第4シードは同3位チームのうち年間ポイントの上位を第3シード、下位を第4シードとする。同点の場合は抽選を行う。
- ・第1日目にベスト8を決定し、第2日目は準々決勝、5位決定戦、準決勝、最終日は3位決定戦、決勝戦を行う。
- ・準々決勝第2試合終了から40分後に各コート5位決定戦のプロトコールとする。
- ・5位決定戦の対戦相手は、準々決勝第1試合の敗者同士、準々決勝第2試合の敗者同士で行う。
- ・第5～第8シードについては、年間ポイントの上位から4チームを点数の多い順にシードする。同点の場合は抽選を行う。
- ・年間ポイントについては、1年間の下記大会ベスト8以上入賞チームにポイントを与える。

大会	1位	2位	ベスト4	ベスト8
R6年度県新人大会	20点	10点	4点	1点
R7年度県総体(IH予選)	20点	10点	3位：6点   4位：4点	1点
R7年度全日本選手権県代表決定戦				1点

\*チャレンジカップの成績はポイントに含めない。

(5) 今後の予定

令和8年度県高校総体兼全国・東海高校総体県予選

- ・各地区代表チームからなる完全トーナメントを行う。
- ・県高校新人大会の1位～4位チームを、それぞれ第1シード～第4シードとする。ベスト8のシードは、新人大会で5位に入賞したチームを第5シード～第6シードに、7位に抽入賞したチームを第7シード～第8シードに抽選によりシードする。
- ・第1日目にベスト8を決定し、第2日目は準々決勝、5位決定戦、準決勝、最終日は3位決定戦、決勝戦を行う。
- ・準々決勝第2試合終了から40分後に各コート5位決定戦のプロトコールとする。

- ・5位決定戦の対戦相手は、準々決勝第1試合の敗者同士、準々決勝第2試合の敗者同士で行う。
- \*令和8年度開催全日本高等学校選手権大会岐阜県代表決定戦、県高校新人大会について令和7年度同大会と同様の競技要項で実施する。
- \*令和8年度年間ポイントは下記の通りとする。

大会	1位	2位	ベスト4	ベスト8
R7年度県新人大会	20点	10点	3位：6点   4位：4点	5位：2点   7位：1点
R8年度県総体(IH予選)	20点	10点	3位：6点   4位：4点	5位：2点   7位：1点
R8年度全日本選手権県代表決定戦				1点

\*チャレンジカップの成績はポイントに含めない。

#### 7) 推薦チームについて

- (1) 東海高等学校総合体育大会(男女各3チーム R7.6/21.22 三重県)  
県高校総体(IH予選)1位、2位、3位を推薦する。
  - (2) 中部日本6人制総合男女選手権大会高校の部(男女各1チーム R7.7/19.20.21 富山県)  
県高校総体(IH予選)1位を推薦する。
  - (3) 東海高等学校選抜大会(男女各4チーム R8.3/21.22 静岡県)  
県新人大会ベスト4チームを推薦する。
  - (4) 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会県予選会(男女数チーム R7.8/3 アテナ工業アリーナ)  
県高校総体(IH予選)上位チームから推薦する。
- \*上記以外のチームを推薦する場合は、委員長、競技委員長、審判委員長が協議し決定する。

#### 8) 監督・コーチ等について

- (1) 監督：当該校の職員・社会人指導者・外部指導者  
コーチ：当該校の職員・社会人指導者・外部指導者  
マネージャー：当該校の職員・生徒
- (2) 当該校の職員以外の者が監督・コーチとなる場合は、年度ごとに専門部に所定の用紙にて登録し、原則その年度内は変更することはできない。登録できるのは、各チーム監督またはコーチのどちらか1名に限る。なお、大会の抽選(部顧問代表者会議)までに用紙が提出されていない場合、該当の大会中の登録およびベンチ入りを認めない。
- (3) ベンチスタッフのうち必ず1名以上は、引率責任を負える者を置く必要がある。
- (4) ベンチスタッフを変更する場合は、必ず構成メンバー表の提出時に届ける。

	当該校職員	単独引率
教諭	○	○
常勤講師	○	○
実習助手(実習教諭を含む)	○	○
部活動指導員	○	○
非常勤講師(教科、特別教育活動担当)	○	×
事務	○	×
社会人指導者(運動部指導者派遣事業/年間24回)	×	×
上記に該当しない指導者	×	×

#### 9) ベンチスタッフを職員(マネージャーは生徒を含む)で構成する場合について

「同じ学園内の異なる高等学校」「同じ高校内の全日制、定時制」間を兼務している場合は、学校長が同一であれば当該校の職員と認める。

10) トレーナーについて

- (1) 当該チームの試合中に限り、チームトレーナーがフロア面（コントロールエリア外）に降りることができるが、コントロールエリア内、ウォームアップゾーンにいる選手に施術することはできない。また、チームへの戦術通達や応援もすることはできない。  
大会の抽選（部顧問代表者会議）までに、登録用紙が提出されていない場合、該当の大会中の登録を認めない。
- (2) ビブスを着用すること。ビブスは各チームで準備すること。
- (3) 年度ごとに専門部に所定の用紙にて登録する。（PDFによる提出も可とする）

11) 服装について（競技に出場するユニフォーム等についての申し合わせ）

- (1) ベンチスタッフは統一されたウェアとする。ただし統一されていない場合には、いずれかがジャケットを着用する。生徒がマネージャーの場合は、運動のできる服装であればよい。
- (2) 所定のマーク着用について  
監督（監）、コーチ（C）、マネージャー（M）章は、明確に判別できる位置につけること。（左胸部が望ましい）
- (3) ユニフォームのチーム表示は、学校名またはその略字とする。特に校章・代表地区名を加えることができる。個人名の表示は禁止する。番号の高さは胸番号15cm以上、背番号20cm以上とする。
- (4) リベロプレーヤーはチームの他の競技者とははっきりと区別できる対照的な色のユニフォーム（少なくともゲームシャツだけ）を着用しなければならない。（左右対称とか上下対称ということではなく、はっきりと区別できるデザインであること。）リベロが2名の場合、リベロはチームの他の競技者と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。
- (5) ソックスはユニフォームの一部であるため、**メーカー、色、ポイント、形状等を含め統一すること。（くるぶしが隠れるものであること）**
- (6) アンダーシャツ・パワーパンツについては、ユニフォームからはみださないこと。
- (7) 競技中、相手チームに悪い影響を与えるような形状・色彩は避けること。
- (8) 競技に関し、危険・支障があると思われる装飾品等の着用は避けること。
- (9) ユニフォームはシャツの裾をパンツの中に入れてプレーをすること。  
\*上記申し合わせに違反があると大会役員が判断した場合、チームまたは選手に注意を促すこととし、監督、コーチ、マネージャーについてはベンチ入りが認められない。

12) 大会当日の練習時間等について

- (1) 開場時間は9時00分とする。
- (2) 開始式を行う場合の練習時間は、下記の時間配分を基本に大会ごとに設定する。

9:00～	9:20	第1試合のチーム
9:20～		代表者会議、開始式
9:45～		第1試合開始

\*前試合の終了後20分間の休憩時間を設け、その後プロトコールとする。ただし、県高校総体の決勝リーグ、選手権準決勝は40分間の休憩時間を設ける。同一チームが連続3試合以上行う場合は、会場競技委員を中心に検討し対応する。

\*第2試合までのチームは、必ず開始式に参加する（開始式を行わない場合は、別途連絡する）

13) 大会使用球について

男子モルテン『V5M5000』、女子ミカサ『V300W』を選手権大会まで使用し、新人大会からは、男子ミカサ『V300W』、女子モルテン『V5M5000』に切り替える。

14) ネットについて

令和7年度より男子：243cm 女子：224cmとする。

15) 給水タイムについて

気温上昇が予想される場合、熱中症予防の観点から「給水のためのタイムアウト」（給水タイム）を採用する。

16) その他

- (1) 競技に関係のある場所以外への出入りを禁止する。
- (2) 高校会場での応援は2階のギャラリーを利用し、フロア、ステージ上からの応援は禁止する。また、高校会場での太鼓やハンドマイクの使用も禁止する。
- (3) 部旗、横断幕、のぼり等の位置・場所については競技に支障をきたさないように配慮し、競技中のチームを優先して掲げる。（高校会場でのギャラリーにのぼりを掲げることは禁止する）
- (4) 公共の体育館での太鼓の使用は別途指示する。
- (5) 県高校総体1日目、県新人大会1日目、選手権大会1、2日目の高校会場については、原則ベスト8以上のシードチームに依頼する。

「部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」

1. 本ガイドラインの趣旨

合同チームは「部員不足」により単独校での大会参加を見合わせていたチームに出場の機会を与えるためのもので、強化を目的とした勝利至上主義であってはならない

2. 合同チームの構成

- (1) 部員とは〇〇大会及び都道府県予選会等に参加申込可能な選手を指し、マネージャー等は除く
- (2) 部員不足とは単一の学校で部員が5人以下であることを指す
- (3) 公立校・私立校を問わず、いずれの組合せも可とする
- (4) 合同チームを構成する学校数は制限しない。ただし、本大会にエントリーできる人数は〇〇名以下とする
- (5) 監督・選手・マネージャーのエントリー人数は単独チームと同一とする
- (6) 引率責任者は、原則として構成するすべての学校において必要とする
- (7) 合同チームは同地区内で構成する
- (8) 選手数が多い学校を主学校とする（人数が同じ場合は、監督の所属校）

3. 編成期間

- (1) 合同チームの編成期間は、〇〇大会の都道府県予選申込時から本大会終了までとする
- (2) 合同チームの編成は予選会から本大会までの期間で変更することはできない。本大会の出場権を得た場合、合同チームを構成しているいずれかのチームの部員不足が解消されても合同チームで出場することとする

4. チーム名

- (1) 原則として合同チームを構成する校名の連記とする

5. ユニフォーム

- (1) ユニフォームは統一することが望ましい
- (2) 合同チームを構成する各校別々のユニフォームを着用する場合には背番号の重複を避け、リベロプレイヤーはリベロゼッケンを着用する

6. 合同チーム編成の特例

- (1) 合同チームを構成しているチームのいずれかのチームが部員不足を解消した場合、部員不足が解消されていない構成チームは出場機会を失する可能性がある。そうしたチームの出場機会を確保するため、次の条件で合同チームを継続することを認めることがある。
  - ① 部員不足が解消していないチームが他の部員不足のチームと合同チームを組むことが地理的な条件などにより難しいと判断される場合
  - ② 合同チームを構成するチームは、前年度に高体連主催大会に合同チームとして参加実績のあるチーム同士であること
  - ③ その他合理的と判断される理由がある場合、ただし、1の趣旨に反しないこと
- (2) この特例をうける場合には当該校の校長連名により都道府県高等学校体育連盟会長及びバレーボール専門部に申請するものとする
- (3) 特例適用の可否は申請を受理した都道府県高等学校体育連盟及びバレーボール専門部の連携の下、都道府県高体連会長が承認する

7. その他

上記以外の内容については、部顧問代表者会議で協議し決定する

## [ 3 ] 連絡事項

### 1. 事務局連絡

#### 1) 登録について

チーム登録・個人登録の詳細は、JVA-MRSからの連絡を参考に行う。

#### 2) 外部指導者およびトレーナーの登録について

外部指導者およびトレーナーについては、必要書類を事務局へ提出する。(P17参照)

#### 3) 大会参加料について

高体連主催大会		3,000円
協会主催大会	スプリングチャレンジカップ	5,000円
	選手権大会	7,000円

#### 4) 大会参加申込について

- (1) 所定の用紙(参加申込書)を県高体連バレーボール専門部HPからダウンロードし、JVA-MRSからプリントアウトしたチーム選手一覧表を添えて締切日必着で申し込むこと。その際、参加申込書備考欄に、提出するチーム加入選手一覧(JVAに登録したメンバー全員を日本バレーボール協会個人登録管理システムからダウンロードしてプリントアウトしたもの)の通番を記載する。
- (2) 参加申込書には、緊急連絡先として引率教員の携帯電話番号を記載すること。
- (3) 参加申込書は、郵送またはPDFをメール添付し、各地区の支部長へ提出すること。  
なお、大会初日の差し替えについては、PDFによる提出を認めない。
- (4) 大会参加料は、大会ごとに指定された口座に期日厳守で振り込むこと。

#### 5) 個人登録に関わる個人情報掲載について

平成19年度より、これまでの団体登録に加えて個人登録が必要となる。バレーボール競技者は全員加入であり、また今後開催されるすべての試合への出場に関わる事であるため、ご理解ください。

#### 6) 会場内での写真撮影等について

- (1) フラッシュ撮影の禁止
- (2) 選手・チームへの写真・動画撮影等による性的ハラスメント及びSNS等における誹謗中傷の防止

#### 7) 会場使用上の注意

- (1) 会場校の運営協力、後片付け等に、迷惑がかからないよう十分に配慮し、上下足の区別、貴重品の管理、ゴミの持ち帰りなどチームで責任を持って行う。
- (2) **会場を使用する際は**、[車を乗り合わせる・駐車マナーを遵守する][ゴミ(特に弁当の空箱)を持ち帰るための袋、段ボールを用意する]など事前にチーム単位で徹底を図る。

### 2. その他

- 1) 監事 1名選出  
岐阜支部 佐野 裕太 (羽島北)  
飛騨支部 ( )

## 事故やケガ発生時の対応について

岐阜県高体連バレーボール専門部

### (1) 救急連絡体制の整備

万が一、大会（試合）中に事故等が発生した場合には、生徒の生命を守り、負傷を最小限に抑えるため、可能であれば速やかに適切な応急手当を行う。状況によっては、試合を止める等、臨機応変に対応する。  
また、速やかに報告・連絡・相談が行えるよう、連絡体制についても確認しておく。

### (2) 事故やケガが発生した場合の対応

傷病者の発見と通報・発見者は、直ちに応急措置などの初期対応を行うとともに、連絡体制に基づいて管理職等に連絡する。その際、近くにいる教職員や生徒を集めて分担して対応するようにする。

※状況把握、保護者確認、救急車・AEDの要請等（必要があれば）

その際にケガの状況や時間経過等は可能な限り記録しておく。

上記対応を優先するため、試合チームは一旦控室に待機する等指示し、試合開始等は会場競技委員長、審判委員長で協議し決定する。

### (3) その他

各チーム部顧問：管理職、保護者の連絡先を事前に把握しておく

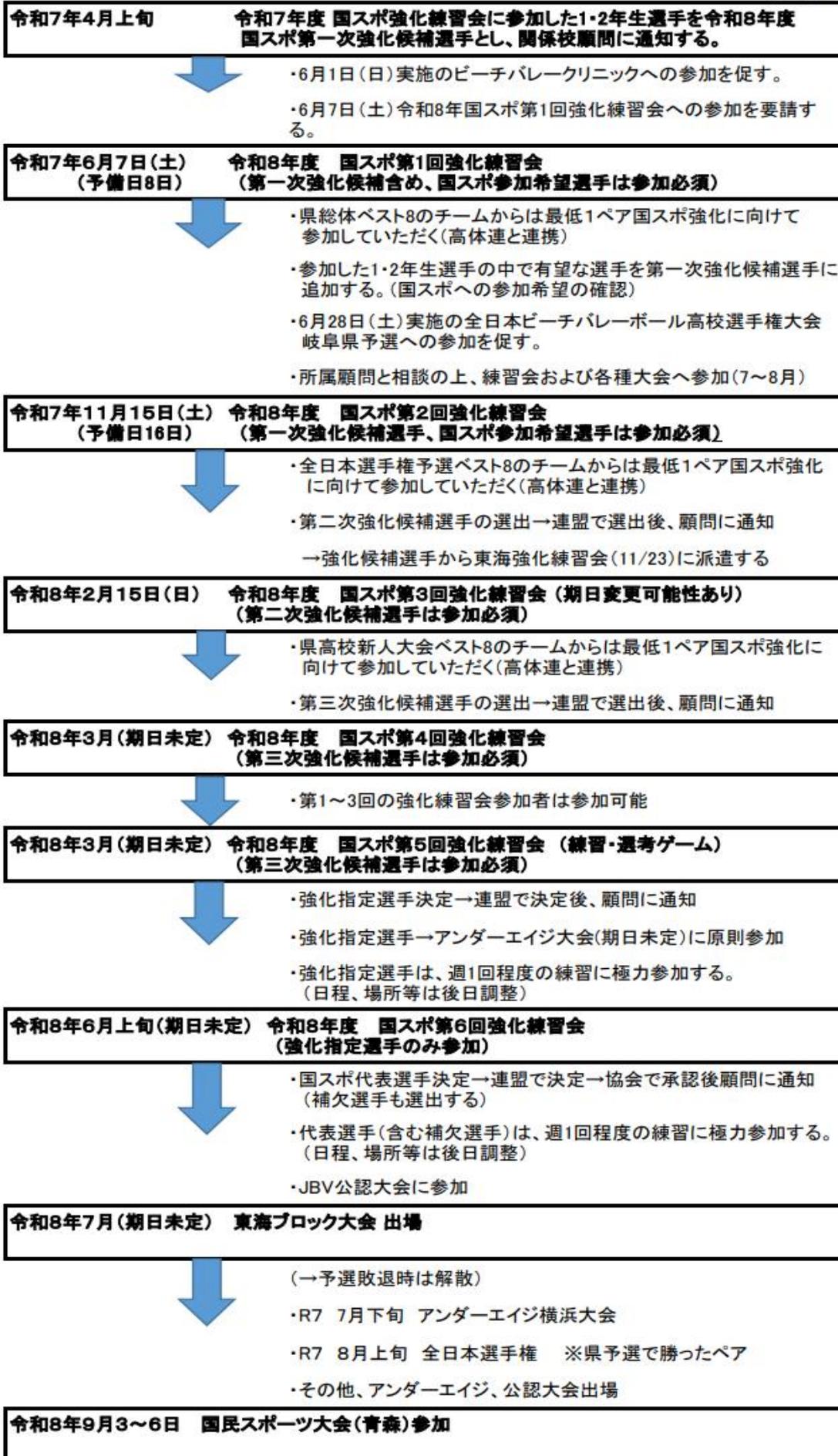
会場校顧問：AED、担架の場所を事前に確認、緊急時に準備

#### 緊急時連絡系統

- 該当生徒部顧問 → 保護者  
→ 管理職
- 会場専門部役員 → 119番通報（必要があれば）  
→ 専門委員長
- 専門委員長 → 専門部部長  
→ 県高体連事務局  
→ 岐阜県教育委員会体育健康課  
→ バレーボール協会

令和8年度 青森国民スポーツ大会ビーチバレーボール競技 選手強化・選考スケジュール

(R7.2.14)



# 岐阜県高等学校体育連盟 バレーボール専門部規約

## 【第1章】名称および事務局

- 第1条 本専門部は、岐阜県高等学校体育連盟バレーボール専門部（以下専門部と略称）と称する。
- 第2条 本専門部の事務局は、事務局長在任校におく。

## 【第2章】目的

- 第3条 本専門部は、岐阜県高等学校体育連盟の規約に基づき県バレーボール協会と提携し、本専門部の健全なる発展を図るを以て目的とする。

## 【第3章】事業

- 第4条 本専門部は第3条の目的を達成するため以下の事業を行なう。
1. 高等学校生徒の競技に関する審議および運営
  2. 各種事業に関する審議および開催
  3. その他目的達成に必要な事項

## 【第4章】組織

- 第5条 本専門部は、県高体連 のバレーボール専門部を以て組織する。
- 第6条 本専門部は次の5地区に支部を置く。
- 岐阜 西濃 東濃 中濃 飛騨

## 【第5章】役員

- 第7条 本専門部に下記の役員を置く。
- |         |     |          |     |         |     |        |    |
|---------|-----|----------|-----|---------|-----|--------|----|
| 1. 部長   | 1名  | 2. 委員長   | 1名  | 3. 副委員長 | 2名  | 4. 支部長 | 5名 |
| 5. 専門委員 | 若干名 | 6. 事務局長  | 1名  | 庶務      | 若干名 | 会計     | 1名 |
| 7. 監事   | 2名  | 8. 顧問、参与 | 若干名 |         |     |        |    |
- 第8条 委員長・副委員長は支部長会議において推薦し顧問総会において決定する。委員長は専門部を代表し、県高体連 に出席し常務を処理執行する。副委員長はこれを補佐する。
- 第9条 支部長は、各地区顧問会議で選出する。
- 第10条 各専門委員長は支部長会議により推薦し、委員長これを決定し委嘱する。
- 第11条 事務局長・庶務・会計は、委員長これを委嘱する。
- 第12条 監事は顧問総会において選出し、委員長これを委嘱する。本専門部の会計を監査する。
- 第13条 顧問・参与は顧問総会で推薦し、委員長これを委嘱する。
- 第14条 部長・委員長・副委員長・各支部長・各専門委員長・事務局を以て部顧問代表者会議を構成し、重要事項を審議決定する。
- 第15条 役員任期は2年とする。ただし留任を妨げない。補欠によって就任した役員任期は前任者の残任期間とする。

## 【第6章】会議

- 第16条 本専門部顧問総会は、県高体連 会長の承認を経て、委員長これを召集する。
- 定期顧問総会は、毎年度末とし下記事項を審議する。
1. 役員改選
  2. 決算および予算
  3. 事業計画
  4. 分担金の決定
  5. 規約の改正
  6. その他必要な事項

## 〔第7章〕事務局

- 第17条 本専門部は事務局を置き事務運営の任にあたる。  
事務局細則 事務局長は委員長の指定に基づき次の業務を執行する。
1. 県高体連 との連絡
  2. 県バレーボール協会との連絡
  3. 専門部運営を推進するための庶務・会計の処理
  4. その他必要事項

## 〔第8章〕会計

- 第18条 本専門部の経費は、高体連 の予算および寄付金を以てあてる。  
第19条 本専門部の予算並びに収支決算は、監事の監査を得たうえ、顧問総会の承認を得なければならない。  
第20条 本専門部の会計年度は毎年3月に始まり翌年2月末日に終わる。

## 〔第9章〕付則

- 第21条 すべての会における決議は、出席者（委任状を含む）の半数以上の賛成があれば成立する。ただし賛否同数の場合は議長に一任する。  
第22条 本専門部に専門委員会を置き、委員会規定は別に定める。  
第23条 本規約の改正は、顧問総会において3分の2以上の賛成を得なければならない。  
第24条 本規約は、昭和43年4月より実施する。  
昭和50年3月一部改正  
昭和60年3月一部改正  
平成5年3月一部改正  
平成26年3月一部改正  
平成28年3月一部改正

## 岐阜県高体連バレーボール専門部 専門委員会規定

- 第1条 県高体連バレーボール専門部規約第22条に基づき、次の専門委員会を設ける。  
1. 競技委員会                      2. 審判委員会                      3. 強化指導普及委員会  
4. 記録報道委員会                  5. 倫理委員会                      6. ビーチバレーボール委員会
- 第2条 各専門委員会は、専門委員長1名、専門委員若干名を置く。  
第3条 専門委員長は支部長会議により推薦し、委員長これを決定し委嘱する。  
第4条 専門委員は、部顧問代表者会議において選出し委員長これを委嘱する。  
第5条 専門委員の任期は、2年とする。  
第6条 専門委員会は、専門委員長が必要と認めた場合随時これを開く。  
第7条 専門委員会の決定事項は、部顧問代表者会議の承認を得なければならない。  
第8条 専門委員会の経費は、専門委員会の申請により委員長が決定する。  
第9条 本規定の変更は、部顧問代表者会議の承認を得なければならない。  
第10条 本規定は、昭和43年4月より実施する。  
昭和50年3月一部改正  
昭和60年3月一部改正  
平成10年3月一部改正  
平成16年3月一部改正  
平成26年3月一部改正  
平成28年3月一部改正  
平成30年3月一部改正

# 岐阜県高体連バレーボール専門部 専門委員会細則

## 1. 競技委員会細則

1. 競技運営上の企画・実施の任にあたる。
2. 上記の目的を達成するため下記の業務を行なう。
  - (ア) 県高体連主催・主管または後援する各種大会を運営する。
  - (イ) 会場・用具等の審査
  - (ウ) 申込選手の資格の審査
  - (エ) 行事・日程に関すること。
  - (オ) その他

## 2. 審判委員会細則

1. 審判上の任にあたる。
2. 上記の目的を達成するために下記の事業を行なう。
  - (ア) 審判に関する研修会（講習会）の開催
  - (イ) その他

## 3. 強化指導普及委員会細則

1. 高校選手に関する強化および指導普及の任にあたる。
2. 本委員会は、上記の目的を達成するため下記の事業を行なう。
  - (ア) 個人およびチームの技術指導並びに強化計画の総合的立案並びに実施
  - (イ) 選手強化に関する科学的研究・調査
  - (ウ) 強化選手の選考
  - (エ) その他

## 4. 記録報道委員会細則

1. 対外的報道および発表事項の統轄
2. 競技会の記録の保管
3. その他

## 5. 倫理委員会細則

1. 「日本バレーボール協会倫理規定」に基づき運営する。
2. 委員長、副委員長以外のメンバーは必要に応じて委員長が選出し構成する。

## 6. ビーチバレーボール委員会細則

1. 高校選手に関する強化および指導普及の任にあたる。
2. 本委員会は、上記の目的を達成するため下記の事業を行なう。
  - (ア) 個人およびチームの技術指導並びに強化計画の総合的立案並びに実施
  - (イ) 選手強化に関する科学的研究・調査
  - (ウ) 強化選手の選考
  - (エ) その他

役員改選について

本年度は役員改選の年となります。

つきましては、岐阜県高等学校体育連盟バレーボール専門部規約 第5章「役員」 第8条「委員長・副委員長は支部長会議において推薦し顧問総会において決定する。」より、顧問総会前に支部長会議を開催し、下記の通りとなりました。

また、監事におきましては、岐阜支部 佐野裕太先生と飛騨支部より1名の選出をお願いします。

## 令和7年度 岐阜県高体連バレーボール専門部役員

- ◎ 顧問参与 (若干名) ( ) ( )
- ◎ 部長 (1名) ( )
- ◎ 委員長 (1名) 市原 英正 (岐阜)
- ◎ 副委員長 (2名) 辻 裕作 (県岐阜商) 高木 義之 (大垣商)
- ◎ 支部長 (5名) [正] [副]
- |      |     |     |
|------|-----|-----|
| 岐阜支部 | ( ) | ( ) |
| 西濃支部 | ( ) | ( ) |
| 東濃支部 | ( ) | ( ) |
| 中濃支部 | ( ) | ( ) |
| 飛騨支部 | ( ) | ( ) |
- ◎ 専門委員会 (6名) [正] [副]
- |              |     |     |
|--------------|-----|-----|
| 競技委員会        | ( ) | ( ) |
|              |     | ( ) |
| 審判委員会        | ( ) | ( ) |
| 強化指導普及委員会    | ( ) | ( ) |
| 記録報道委員会      | ( ) | ( ) |
| ビーチバレーボール委員会 | ( ) | ( ) |
| 倫理委員会        | ( ) | ( ) |
- ◎ 事務局
- |           |     |     |
|-----------|-----|-----|
| 事務局長 (1名) | ( ) |     |
| 庶務 (若干名)  | ( ) | ( ) |
|           | ( ) | ( ) |
|           | ( ) |     |
| 会計 (1名)   | ( ) |     |
- ◎ 監事 (2名)
- |      |             |
|------|-------------|
| 岐阜支部 | 佐野 裕太 (羽島北) |
| 飛騨支部 | ( )         |

幹事の順番 1. 岐阜 2. 飛騨 3. 東濃 4. 中濃 5. 西濃